平成26年度 施策評価結果(案)一覧

<施策の「評価」について>

成果指標が把握できない場合は、評価は行わず、「一」とした。また、成果指標の現状値が第9次福岡市基本計画の計画期間外である場合は、参考として評価を行い、'カッコ書き'で記載した。(例:「(順調)」、「(A)」)。

<成果指標の達成状況>

「A」・・・中間目標に向けて順調に進んでいる

「B」・・・中間目標に向けたペースを下回っているが、指標は改善している、又は現状維持

「C」・・・数値が下がっている(数値が下がると成果が向上するものは数値が上がっている)

「一」・・・数値が把握できないため判定不能

<事業の進捗状況>

「A」···指標の達成率が100%以上,「B」···75%以上100%未満

「C」・・・50%以上75%未満,「D」・・・50%未満

*評価結果(全51施策)

順調 ・・・・ 14(うち参考評価2) 概ね順調 ・・・・ 34(うち参考評価6)

重占事業

やや遅れている・・・ 2 遅れている ・・・ O 判定不能 ・・・ 1

分野別目標1 一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝いている

	施分	兼	成果指標	
名称		評価	指標項目	指標の 達成状況
		・成果指標はいずれも,中間目標値に	ユニバーサルデザインの概念の理解度(ユニハーサルデザインという言葉の意味を知っている市民の割合)	В
施策1-1 ユニバーサルデザインの 理念によるまちづくり	概ね順調	向けて順調に推移している。 ・ユニパーサルデザインの考え方の普 及啓発・レンステップバス86台導入な 近、ハード、ソフト両面で事業は概ね順 調に進んでいる。	ユニバーサルデザインの 取組みへの評価(ユニバーサ ルデザインの取組みが進んで いると思う市民の割合)	A
施策1-2 すべての人の人権が尊		・成果指標は、現状維持もしくは微増し	一人ひとりの人権が 尊重されていると感じ る市民の割合	В
9へ Cの人の人権が与 重されるまちづくりと男女 共同参画の推進	概ね順調	ている。 ・各種講座・講演会、DV相談支援など、事業は概ね順調に進んでいる。	男女の固定的な役割 分担意識の解消度 (「男は仕事、女は家庭を守る べき」という固定概念をもたな い市民の割合)	В
施策1-3 -人ひとりが健康で,生 涯元気に活躍できる社 会づくり	順調	・成果指標は増加している。 ・特定健診・特定保健指導事業の参加 者数は増加、健康づくりポイント事業 (ふくおか健康マイレージ)の試行、健 康づくりの場づくりとしての公園整備、 新病院の開院、アラカンフェスタの開催 など、事業は概ね順調に進んでいる。	健康に生活している高齢者の割合(80歳以上で「健康で普通に生活している」と回答した市民の割合)	А
施策1-4		・成果指標は中間目標値に向け順調に 推移している。 ・・アジアフォーカス・福岡国際映画祭の	文化芸術を鑑賞する 市民の割合(過去1年間 に1回以上文化芸術の鑑賞を した市民の割合)	А
心豊かに文化芸術を楽 しむまちづくり	概ね順調	実施や拠点文化施設構想を踏まえた 検討など、事業も概ね順調に進んでいる。	文化芸術活動を行う 市民の割合(過去1年間に1回以上文化芸術活動を 行った市民の割合)	В
施策1-5 スポーツ・レクリエーショ	概ね順調	・成果指標は横ばい。 ・総合体育館や今津運動公園野球場	身近なスポーツ環境 に対する満足度(スポーツをする場や機会が身近にあると感じる市民の割合)	В
ンの振興	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	の整備など、事業は概ね順調に進んで いる。	スポーツ活動をする市 民の割合(スポーツを「する」活動を週1回以上行っている市民の割合)	В
			福祉の充実に対する 満足度	В
施策1-6 すべての人が安心して	概ね順調	・成果指標は横ばい。 ・福岡市地域包括ケアアクションプラン の策定や徘徊高齢者探してメールの広	障がいのある人が暮らしやすいまちだと感じている市民の割合	В
暮らせる福祉の充実		域化など事業は順調に進捗している。		

重点事業 ※網かけは再掲			
名称	進捗状況		
ユニバーサル都市・福岡の推進 バリアフリーのまちづくりの推進①	В		
バリアフリーのまちづくりの推進① (バリアフリーのまちづくり推進) バリアフリーのまちづくりの推進②	Α		
バリアフリーのまちつくりの推進(2) (公共交通バリアフリー化促進事業 (バス、鉄道駅))	В		
バリアフリーのまちづくりの推進③ (道路のバリアフリー化)	А		
パリアフリーのまちづくりの推進(4) (バス利用の環境改善(バス利用者 に優しいバス停の環境整備))	Α		
バリアフリーのまちづくりの推進⑤ (ユニバーサルデザインに配慮した 地下鉄の整備推進)	В		
サービス付き高齢者向け住宅供給 促進事業<再掲3-3>	С		
人権教育・啓発の推進① (人権行政企画調整経費) 人権教育・啓発の推進②	В		
人権教育・啓発の推進② (人権啓発フェスティバル(ハートフ ルフェスタ福岡」の開催))	В		
働く女性のチャレンジ支援事業 <再掲7-5>	А		
女性活躍企業応援事業 <再掲7-5>	Α		
健康づくりの推進① (健康づくりチャレンジ事業)	В		
(健康づくりチャレンジ事業) 健康づくりの推進② (特定健診・特定保健指導事業)	В		
こころの健康づくり① (白殺予防対策事業)	В		
こころの健康づくり② (地域自殺対策緊急強化基金事業)	В		
福岡市新病院整備等事業 アクティブエイジングの推進	A		
(超高齢社会に対する施策の検討)	С		
はじめての芸術との出会い	Α		
アジアフォーカス・福岡国際映画祭 <再掲7-3>	В		
拠点文化施設整備検討 (拠点文化施設)	В		
香椎副都心公共施設整備 (市民センター) <再掲2-2>	А		
香椎副都心公共施設整備 (音楽•演劇練習場)<再掲2-2>	А		
美術館大規模改修・リニューアル事 業	В		
大規模スポーツ大会誘致・開催支援 <再掲5-5>	А		
拠点体育館整備	Α		
福岡型地域包括ケアシステムの構築	А		
いきいきセンターふくおか運営事業 (いきいきセンターふくおか運営等経 費)	В		
介護基盤の充実 (特別養護老人ホーム建設費助成) 障がい者の地域生活支援	А		
障がい者の地域生活支援 (障がい者グループホーム設置促進 (寒事業)	В		
マース/ 障がい者虐待防止・基幹相談支援 センター事業	В		
ホームレス自立支援事業	В		

			<u> </u>			
			子育て環境満足度(福岡市が子育てしやすいまちだ	В	児童虐待防止対策の推進① (子育て休日・夜間サポート事業)	С
			と感じる、高校生以下の子をも つ保護者の割合)	ь	児童虐待防止対策の推進② (児童家庭支援センター)	А
					絆ファミリー開拓事業	
			保育所入所待機児童	Α	保育所整備の推進① (保育所整備費助成)	В
			数		保育所整備の推進② (家庭的保育事業)	В
					保育所整備の推進③ (認可化移行促進事業)	В
					保育所整備の推進④ (小規模保育事業)	В
		・子育て環境満足度に関する成果指標			保育士の人材確保①	В
施策1ー7 子どもが健やかに育ち.		は横ばい,保育所入所待機児童数は 減少している。(H26.4.1時点でゼロ)			(保育士等処遇改善事業) 保育士の人材確保(2)	В
安心して生み育てられる	概ね順調	•1,959人分の保育所等定員増, 留守家			(保育士就職支援事業) 多様な保育サービスの充実①	A
社会づくり		庭子ども会の5年生受入れ拡大など, 事業は概ね順調に進んでいる。			(一時預かり事業) 多様な保育サービスの充実②	 B
					(延長保育) 多様な保育サービスの充実③	
					(特定保育) 多様な保育サービスの充実④	В
					(<u>障がい児保育(公立))</u> 多様な保育サービスの充実⑤	Α
					(障がい児保育(私立)) 留守家庭子ども会事業()	A
					(留守家庭子ども会推進事業)	A
					留守家庭子ども会事業② (留守家庭子ども会(新築・改築))	A
					障がい児の療育の充実① (特別支援学校放課後等支援事業)	A
					障がい児の療育の充実② (発達障がい児放課後等支援事業)	Α
			地域の遊び場や体験		教育実践体制の整備 (少人数学級, 一部教科担任制, 少 人数指導)	В
		学習の場への評価(地域の小中学生はきまざまな機会で体験学習をする場合を機会に恵まれていると感じる、高校生以下の子をもつ保護者の割合) 学校の教育活動に対する満足度	域の小中学生はさまざまな遊びや体験学習をする場や機会に恵まれていると感じる,高校生以下の子をもつ保護者の割	А	多様な教育の推進① (学力パワーアップ総合推進事業) 多様な教育の推進②	В
					(特色ある教育推進事業)	A
			合)		多様な教育の推進③ (科学わくわくプラン)	Α
			С	多様な教育の推進④ (職場体験事業)	В	
			9 る側に及		特別支援教育の推進 (特別支援教育支援員等の配置) 道徳教育推進事業	A B
					公民館こころ輝くまちふくおか推進事業	Α
					小学校外国語活動支援事業	В
					ネイティブスピーカー (外国人英語指導講師)委託事業	A
		・学校教育への満足度は減少傾向にあるが、地域の遊び場や体験学習に関す			国際交流・英語体験活動の充実① (福岡市らしい英語教育の推進) 国際交流・英語体験活動の充実②	A
施策1-8		る成果指標は増加傾向。			国際父流・英語体験活動の允美② (グローバル チャレンジ イン 釜山) 国際交流・英語体験活動の充実③	С
自ら考え、学び、行動する子ども・若者の育成	概ね順調	この唯くより恒両推進争未、甲犬児里			国際父流・英語体験活動の允美③ (アジア・ユース・教育フォーラム派 遣事業)	Α
		会館建替え,福岡市科学館に係る実施 方針の公表など,事業は概ね順調に進			<u>にまる。</u> いじめ・不登校・ひきこもり対策強化 ①(いじめゼロプロジェクト)	В
		んでいる。			いじめ・不登校・ひきこもり対策強化 ②(不登校対応教員配置)	В
					いじめ・不登校・ひきこもり対策強化	A
					③(Q-Uアンケート実施) いじめ・不登校相談事業① (スクールソーシャルワーカー活用	 В
					事業) いじめ・不登校相談事業②	
					(スクールカウンセラー活用事業) 放課後等の遊び場づくり事業	B B
					子どもがつくるまち「ミニふくおか」	В
					中高生夢チャレンジ大学<再掲7-5> 子ども・若者の自立支援の促進①	<u>В</u> А
					(若者のぷらっとホームサポート事 子ども・若者の自立支援の促進②	
					(子ども・若者活躍の場プロジェクト) (仮称)青少年科学館整備	A A
					中央児童会館等建替え整備	A
					学校規模適正化事業 学校給食センター再整備事業	C B
		I	I		・10日以 ことと 万正勝事本	

分野別日標2 さまざまな支え合いとつながりでできている

	施多	·····································	成果指標		重点3 ※網かけ
名称		評価	指標項目	指標の 達成状況	名称
施策2-1 支え合いの基盤となる地 域コミュニティの活性化	概ね順調	・地域活動への参加率は横ばい。 ・自治協議会サミット開催,コミュニティ 通信発行,地域デビュー応援事業によ る自治会・町内会が行う住民相互の交 流促進を図る事業の支援など,事業は 概ね順調に進んでいる。	地域活動への参加率 (地域活動に参加したこと がある市民の割合)		活力あるまちづくり支援事業 コミュニティ活動市民参加促 自治協議会の運営基盤強化 た支援事業 公民館地域人材発掘・育成 業
施策2-2 公民館などを活用した活 動の場づくり	概ね順調	・公民館の利用率は横ばいで推移。 ・公民館の150坪化、インターネットを活 用した公民館の情報発信、香椎副都心 公共施設整備など、事業は概ね順調に 進んでいる。	(年に1~2回以上公民館	В	公民館改築 地域・公民館の情報発信の 住民の活動の場づくりの充3 公民館こころ輝くまちふくおり事業 <再組1-8> 香椎副都心公共施設整備 (市民センター) 香椎副都心公共施設整備 (産業・演劇練習場) 地域交流センター検討(早島
		・成果指標は横ばいで推移。	地域での支え合いに より、子育て家庭や高 齢者が暮らしやすいま ちだと感じる市民の割 合	В	地域での支え合い活動支援 共助の仕組みづくり (超高齢社会に対応するための検討) 見守り推進プロジェクト 地域福祉ソーシャルワーカー ル事業 絆ファミリー開拓事業〈再検
施策2-3 支え合いや助け合いに よる地域福祉の推進	概ね順調	・ふれあいネットワークやふれあいサロン, 見守り推進プロジェクト, 留守家庭子ども会事業や障がい児療育の充実など, 事業は概ね順調に進んでいる。			留守家庭子ども会事業① (留守家庭子ども会権進事] 〈再掲1-7〉 留守家庭子ども会事業② (留守家庭子ども会事業② 〈再掲1-7〉 障がい児の療育の充実① (特別支援学校放課後等支 〈再掲1-7〉
					障がい児の療育の充実② (発達障がい児放課後等支 <再掲1-7>
施策2ー4 NPO, ボランティア活動	概ね順調	・NPO・ボランティア活動参加率に関する成果指標は横ばい。NPO法人数に関する指標は増加している。 ・NPOと行政による共働事業の実施、	NPO・ボランティア活動などへの参加率(過去5年間にNPOやボランティア活動などに参加したことがある市民の割合)	В	NPOと行政による共働事業
の活性化		NPO活動支援基金の広報、基金を原資にした公益活動への助成など、事業は概ね順調に進んでいる。	市内に事務所を置くN PO法人数	А	
施策2-5 ソーシャルビジネスなど 多様な手法やつながりに よる社会課題解決の推 進	概ね順調	・成果指標は増加している。 ・SB支援窓口設置,包括連携協定を締結した企業との共働事業の実施など, 事業は進んでいる。	市の施策によるソー シャルビジネス起業者 数	В	地域との共生を目指す元気 応援事業<再掲6-3>

重点事業 ※網かけは再掲	
名称	進捗状況
活力あるまちづくり支援事業	В
コミュニティ活動市民参加促進事業	Α
自治協議会の運営基盤強化に向け	
た支援事業	<u> </u>
公民館地域人材発掘·育成支援事 業	В
公民館改築	A
地域・公民館の情報発信の強化	В
住民の活動の場づくりの充実	В
公民館こころ輝くまちふくおか推進 事業<再掲1-8>	Α
香椎副都心公共施設整備	Α
(市民センター) 香椎副都心公共施設整備	
(音楽·演劇練習場)	Α
地域交流センター検討(早良区)	В
地域での支え合い活動支援	Α
共助の仕組みづくり	
(超高齢社会に対応するための施策	С
の検討)	^
見守り推進プロジェクト 地域福祉ソーシャルワーカー・モデ	<u>A</u>
ル事業	А
#ファミリー開拓事業<再掲1-7>	-
留守家庭子ども会事業①	^
(留守家庭子ども会推進事業) <再掲1-7>	Α
留守家庭子ども会事業②	
(留守家庭子ども会(新築・改築))	Α
<再掲1-7>	
障がい児の療育の充実①	
(特別支援学校放課後等支援事業)	Α
<再掲1-7>	
障がい児の療育の充実②	
(発達障がい児放課後等支援事業)	Α
<再掲1-7>	
NDOLGTULLSH新東紫	В
NPOと行政による共働事業	В
地域との共生を目指す元気商店街	
応援事業<再掲6-3>	С

分野別目標3 安全・安心で良好な生活環境が確保されている

施 策			成果指標		重点事業 ※網かけは再掲事業	
名称		評価	指標項目 指標の 達成状況		名称	進捗状況
		・成果指標はいずれも増加している。	地域の防災対策への 評価(住んでいる地域の防 災対策が充実していると感じ る市民の割合)	Α	業務継続計画の策定及び普及 避難支援対策の充実・強化①	В
施策3-1 災害に強いまちづくり	順調	・地域防災計画の見直し、土砂災害の ハザードマップ作成、・消防救急無線デジタル化整備の工事(H18n〜継続	自主防災活動への参		避難又援対策の元実・強化① (避難所機能の強化) 避難支援対策の充実・強化②	D
火告に強いよう ブベッ		中),下水道施設の耐震化など,事業は概ね順調に進んでいる。	加率	В	(土砂災害対策) 地域防災力の向上	A
		16年996年3月1日 AE70 C 0 ¹¹ 0 。	災害時要援護者情報 が活用されている地 域の割合	Α	(自主防災活動の活性化, 災害時要援護者の避難支援対策) 都心再生安全確保計画の策定	B
			3,00日日		消防救急無線デジタル化整備	Α
			通学路における安全 な歩行空間の確保度		身近な生活道路の改善 (交通安全施設整備) ユニバーサルな道づくり①	A
			(歩車分離率)		(道路のパリアフリー化) <再掲1-1> ユニバーサルな道づくり②	Α
			下水道による浸水対 策の達成率	Α	(バス利用の環境改善(バス利用者に優しいバス停の環境整備)) <再掲1-1>	A
施策3-2		・成果指標はいずれも増加している。 ・通学路を中心とした道路環境の整			車道における自転車通行空間の整備(自転車通行空間の整備(自転車通行空間の整備) <再掲3-4> 西鉄天神大牟田線連続立体交差事	В
安全で快適な生活基盤 の整備	順調	備, 西鉄大牟田線連続立体交差, 雨水 整備DOプランで新たに1地区完了な			四	A
		ど,事業は概ね順調に進んでいる。			<再掲8-2> 九州大学移転に伴う西部地域のま	A
					ちづくり (九州大学移転関連道路の整備) <再掲8-2>	В
					九州大学移転に伴う西部地域のま ちづくり (都市基盤河川改修事業(周船寺	В
					川 <u>、水崎川))<再掲8-2></u> 浸水対策の推進①	A
					浸水対策の推進② (都心部の浸水対策)	Α
施策3-3 良質な住宅・住環境の形		高齢者向け住宅の登録など,事業は概 ね順調に進んでいる。 ・住環境への満足度は上がっている が,高齢者の居住する住宅のうち一定	住んでいる住宅及び 住環境に対する満足 度		住宅市街地総合整備事業 (香椎·臨海東)<再掲8-2>	В
成	概ね順調		高齢者の居住する住宅 のうち一定のバリアフ リー化が行われた割合		サービス付き高齢者向け住宅供給 促進事業	С
			市民のマナーに対す る満足度	В	総合的な自転車対策① (放置自転車対策(駐輪場の整備, 街頭指導等による啓発,放置自転 車の増生)	В
16.66		・市民のマナー満足度は上昇,交通事故発生件数は減少するなど指標は概	交通事故発生件数	В	車の撤去)) 総合的な目転車対策② (白転車通行空間の整備)	В
施策3-4 ルールが守られ,人にや	概ね順調	ね順調に推移している。			安全利用の推進 (自転車安全利用推進事業)	С
さしい安全なまちづくり		・無許可広告物の撤去や路上違反広告物の除却など事業は概ね順調に進			NPOとの自転車安全利用共働事業	
		んでいる。			モラル・マナー向上市民啓発事業	В
		初果の小たた港口声に明ナスキ界 生	 犯罪の少なさに対する 満足度	А	犯罪のない安全で住みよいまちづく り推進事業	В
施策3-5		・犯罪の少なさ満足度に関する成果指標は中間目に向け順調に推移している	刑法犯認知件数	В	子ども・女性安全対策事業	В
犯罪のない安全で住み	概ね順調	が、刑法犯認知件数は横ばい推移。 ・街頭防犯カメラ、飲酒運転撲滅キャン			地域防犯力強化事業 街頭防犯カメラ設置補助事業	В В
よいまちづくり		ペーン開催など、事業は概ね順調に進んでいる。			暴力団対策防犯カメラ設置事業	В
			L.SM. L		飲酒運転撲滅対策事業	В
		・水道水のおいしさ向上度は増加,市民一	水道水のおいしさ向上 度(残留塩素濃度目標達成 率)			
施策3- 6 安全で良質な水の安定 供給	順調	人あたり水使用量は依然として少なく、目標の達成に向け順調に推移している。防食管延長比率は中間目標に向けたペースを下回っているものの、着実に増加している。	水質保持や防食性に 優れた安全な配水管 の割合(防食管延長比率)		水資源の確保 (五ヶ山ダムの建設促進)	А
15.4.ψ□		ト回っているものの、	市民一人あたり水使用量(市民一人一日あたりの家事用水使用量)			
施策3- 7 日常生活の安全・安心の	順調	・消費者トラブル未然防止に関する成果指標は概ね横ばい、食の安全認識度に関する成果指標は、現時点で目標値を達成している。	消費者トラブル未然防止に対する市民意識	В	黄砂·微小粒子状物質(PM2.5)対策	A
確保		・PM2.5の情報提供、セアカゴケグモの 駆除、消費生活相談の実施など、事業 は着実に進んでいる。	食の安全認識度(食に対して安心だと感じる市民の割合)			

分野別目標4 人と地球にやさしい、持続可能な都市が構築されている

<u> </u>	分野別目標4 人と地球にやさしい,持続可能な都市が構築されている 施策 成果指標				
名称		· 評価	指標項目 指標の		
1479		El I line	家庭部門における1世帯あたりのエネルギー消費量	達成状況 (A)	
施策4-1 地球温暖化対策の推進		・家庭部門のエネルギー消費量は減少が続いているが、業務部門(2012年度)は中間目標を上回っているものの2011	業務部門における延床 面積1㎡あたりのエネル ギー消費量	(A)	
ため、 と自律分散型エネル ギー社会の構築	(順調)	年度からやや増加した。*いずれも期間外 ・太陽光をはじめとした再生可能エネルギー等の導入やICスマートコミュニティ創出事業は概ね順調。	再生可能エネルギー の設備導入量	А	
			ごみ処理量	С	
施策4ー2 循環型社会システムの 構築	やや遅れている	・リサイクル率は向上してものの、ごみ処理量は増加している。 ・使用済小型電子機器の回収促進など、事業は一定の成果が出ているが、人口増加や経済状況の好転の影響などから、ごみ処理量の削減に至っていない。	リサイクル率	A	
施策4-3 生物多様性の保全とみ	概ね順調	・成果指標は、増加または横ばい推 移。 ・野鳥公園の基本計画(整備プラン)策	生物多様性を理解し、 その保全を意識して 行動している市民の 割合	В	
どりの創出	19人14川東 副町	定に向けた検討,民有地への緑化助成や啓発活動など,事業は概ね順調に進んでいる。	身近な緑への満足度 (身近な地域において緑が豊かになっていると感じる市民の 割合)	В	
施策4-4 まちと自然が調和した福 岡型のコンパクトな都市 づくり	概ね順調	・香椎・伊都の区画整理事業の実施, 九大移転跡地などのまちづくりや公園 再整備などの事業は, 概ね順調に進ん でいる。			
			1日あたりの鉄道・バス乗車人員 公共交通の便利さへの評価(鉄道やバスなどの 女夫交通が便利と感じる市民 の割合)	A A	
施策4-5 公共交通を主軸とした総 合交通体系の構築	順調	・成果指標は、いずれも中間目標に対して順調に推移している。 ・地下鉄七隈線延伸工事やIC自専道の早期事業着手に向けた実施設計・関係機関による合意書締結など、事業は概ね順調に進んでいるが、都心部の交通混雑や公共交通空白地域の発生など、多様な交通課題がある。			
施策4-6 ストックの活用による地 区の価値や魅力の向上	概ね順調	・エリアマネジメント団体によるイベント実施、みどり経営基本方針の策定検討など事業は概ね順調に進んでいる。 ・都市ストックについては、有効利用・にぎわい創出の視点からさらなる取組みが必要。			

重点事業 ※網かけは再掲事業					
名称	進捗状況				
五九司光エカリギ 生の流に歩火					
再生可能エネルギー等の導入推進 (メガソーラー発電事業の推進)	В				
 市民·事業者の省エネ対策 (事業所省エネ技術導入サポート事	С				
業)					
アイランドシティ スマートコミュニ ティ創造事業	В				
アイランドシティ スマートコミュニ					
ティ創造事業	В				
(アイランドシティ創エネ・省エネ型ま ちづくりの推進)					
家庭ごみの減量・資源化推進	В				
(地域集団回収等の支援) 家庭ごみの減量・資源化推進					
(使用済小型電子機器回収事業) 事業系ごみの減量・資源化推進①	Α				
(事業系ごみ資源回収推進事業)	Α				
事業系ごみの減量・貧源化推進(2) (事業系ごみ資源化技術実証研究	А				
等支援事業) 事業系ごみの減量・資源化推進③					
(事業系一般廃棄物の施設設備支 援事業)	Α				
福岡都市圏南部地区における可燃 ごみ処理施設の整備	В				
四点 八国新州 5 米 2	_				
野鳥公園整備の推進	В				

香椎駅周辺土地区画整理事業 伊都土地区画整理事業	<u>В</u> А				
九州大学移転跡地のまちづくり	Α				
(六本松) 九州大学移転跡地のまちづくり	Α				
(箱崎) 七隈線沿線のまちづくり推進					
(橋本・戸切地区まちづくり推進調査	A				
動植物園再生事業 志賀島活性化構想推進	<u>А</u> В				
みどり活用推進事業<再掲4-6>	В				
福岡市における東京圏バックアップ 推進事業	В				
総合交通体系の検討	В				
地下鉄七隈線延伸事業の推進	Α				
都心部とウォーターフロントとの交通 アクセス強化の検討	В				
アクセス強化の検討 東部地域における鉄道計画調査 (地下鉄2号線(箱崎線)と西鉄貝塚	В				
線の直通運転化)都心部における交通マネジメント施					
策の推進 ユニバーサルな道づくり	Α				
(バス利用の環境改善(バス利用者	Α				
に優しいバス停の環境整備)) <再掲1-1> 車道における自転車通行空間整備					
<再掲1-1> 車道における自転車通行空間整備 の推進 (自転車通行空間の整備)	В				
<再掲1-1> 車道における自転車通行空間整備 の推進 (自転車通行空間の整備) <再掲3-4> 自動車専用道路アイランドシティ線	B B				
<再掲1-1> 車道における自転車通行空間整備の推進(自転車通行空間の整備) <再掲3-4> 自動車専用道路アイランドシティ線 <再掲8-2> アイランドシティ関連道路整備 <再掲8-2>	B A				
<再掲1-1> 車道における自転車通行空間整備の推進(自転車通行空間の整備) <再掲3-4> 自動車専用道路アイランドシティ線 <再掲8-2> アイランドシティ関連道路整備	В				
<再掲1-1> 車道における自転車通行空間整備の推進(自転車通行空間の整備) <再掲3-4> 自動車専用道路アイランドシティ線 <再掲8-2> アイランドシティ関連道路整備 <再掲8-2>	B A				
<再掲1-1> 車道における自転車通行空間整備の推進 (自転車通行空間の整備) 〈再掲3-4> 自動車専用道路アイランドシティ線 〈再掲8-2> アイランドシティ関連道路整備 〈再掲8-2> 生活交通支援事業	B A B				

分野別目標5 磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている

	施兌	<u>に, さまざまな人がひきつけ</u> ŧ	成果指標	
名称		評価	指標項目	指標の 達成状況
			入込観光客数 (日帰り)	A
		・成果指標はいずれも増加している。	入込観光客数 (宿泊)	В
施策5-1 観光資源となる魅力の 再発見と磨き上げ	順調	・福岡城デジタルコンテンツ技術を用いた体験ツアー、動物園「センターゾーンエリア」リニューアル、旧高宮貝島邸の活用や金印公園の再整備、福岡城整備基本計画及び鴻臚館跡整備基本構想など、事業は概ね順調に進んでいる。		
施策5-2 緑と歴史・文化のにぎわ い拠点づくり	順調	・成果指標は増加している。 ・セントラルパーク構想、福岡城整備基本計画及び鴻臚館跡整備基本構想の 作成など、事業は順調に進んでいる。	過去3年間に福岡城 跡(舞鶴公園)に行っ たことがある市民の割 合	А
			観光案内ボランティアの案内人数	А
施策5-3 情報アクセスや回遊性な ど、来街者にやさしいお もてなし環境づくり	順調	・成果指標はいずれも増加している。 ・外国人旅行者の受入環境向上に向けた観光業従業者対象のセミナー実施や都市サインの整備など、事業は概ね順調に進んでいる。	観光情報サイトのアクセス数(観光情報サイト「よかなび」の月間PV(ページビュー))	А
施策5-4 交流がビジネスを生むM	順調	・国際コンベンション・国内コンベンションに関する成果指標は、ともに増加している。 ・「Meeting Place Fukuoka」によるMICE	国際コンベンション開催件数	Α
ICE拠点の形成		ワンストップ体制の構築や国家戦略特 区道路占用事業の活用等により、事業 は順調に進んでいる。	国内コンベンション誘 致件数	A
施策5-5		・スポーツ観戦の機会に関する成果指標は増加しているが、プロスポーツ観客数に関する成果指標は減少している。	福岡市を活動拠点とするプロスポーツチームなどの主催試合観客数(福岡ソフトバンクホークスを除く)	С
記号の 国際スポーツ大会の誘 致やプロスポーツの振興	概ね順調	・福岡市が、H27.8に中国北京で行われる世界陸上選手権大会の事前合宿地やラグビーワールドカップ2019の試合開催地、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿地となるなど、事業は概ね順調に進んでいる。	スポーツ観戦の機会への評価(福岡市はスポーツ観戦の機会に恵まれた都市だと思う市民の割合)	А
			福岡市への外国人来訪者数	A
施策5-6 国内外への戦略的なプロモーションの推進	順調	・成果指標はいずれも増加している。 (過去最高を記録) ・プロモーションや誘致活動など事業は 概ね順調に進んでいる。	外航クルーズ客船の 寄港回数	Α

重点事業 ※網かけは再掲				
名称	進捗状況			
日本で唯一の歴史資源活性化事業 鴻臚館・福岡城の整備①	A			
(鴻臚館跡整備基本構想事業)	Α			
鴻臚館・福岡城の整備② (福岡城跡整備基本計画事業)	Α			
吉武高木遺跡環境整備事業 クリエイティブフェスタ	Α			
(クリエイティブ・エンターテインメント	Α			
都市づくり推進事業)<再掲7-3> アジアフォーカス・福岡国際映画祭	 В			
<再掲7-3> 豊水産物のブランド化の推進				
(ふくおかさん家(産地)のお気に入り事業~農産物ブランド化推進~)	Α			
く再掲6-4> 水産物ブランド化・流通対策事業				
水産物フランド化・流通対策事業 <再掲6-4>	Α			
福岡で「もう1泊」推進事業	В			
動植物園再生事業<再掲4-4> 美術館大規模改修・リニューアル事	A			
業<再掲1-4>	В			
セントラルパーク構想推進事業 鴻臚館・福岡城の整備①	Α			
鴻臚館・福岡城の登伽() (鴻臚館跡整備基本構想事業)	Α			
<再掲5−1>				
鴻臚館・福岡城の整備② (福岡城跡整備基本計画事業)	Α			
<再掲5-1>				
まち歩き観光ガイド・史跡めぐりの充 実強化①	Α			
(観光案内ボランティアの充実強化)				
まち歩き観光ガイド・史跡めぐりの充 実強化②	В			
(歴史・文化遺産まち歩き)	Ь			
観光客にやさしいまちづくり事業①	D			
観光客にやさしいまちづくり事業② 都心のまちづくりの推進	В			
(都心のエリアマネジメントの推進) <再掲4-6>	В			
快適で高質な都心回遊空間の創出	A			
事業(経済観光文化局) 快適で高質な都心回遊空間の創出	Α			
事業(住宅都市局) 決適で高質な都心回遊空間の創出				
事業(道路下水道局)	Α			
コンベンション機能強化の検討	В			
都心部とウォーターフロントとの交通	В			
アクセス強化の検討<再掲4-5>				
産学官民連携による国際競争力強 化事業<再掲6-1>	Α			
MICE誘致推進事業	В			
(MICE開催支援等推進事業) 国際スポーツ大会等の誘致・開催③				
(スポーツコミッション事業)	Α			
国際スポーツ大会等の誘致・開催④				
(ラグビーワールドカップ2019開催地 及びキャンプ地誘致調査・検討)	Α			
アビスパ福岡活用・支援	В			
加上仕去ぬ動性ノエ坦・こ				
拠点体育館整備<再掲1-5>	Α			
49ルペーナ) 、 				
観光プロモーション事業(消費・投 資・重点)	Α			
戦略的情報発信事業(重点)<旧: 国内外観光プロモーション事業>	Α			
欧州プロモーション事業	А			
クルーズ客船誘致活動の推進・受入	. 			
体制の充実強化①外国クルーズ客 船受入事業(A)	Α			
クルーズ客船誘致活動の推進・受入 体制の充実強化②外国クルーズ客	Α			
船受入事業(B)	Α			
クルーズ客船誘致活動の推進・受入 体制の充実強化③(クルーズ客船誘	В			
致事業)(調査振興費)				

分野別目標6 経済活動が活発でたくさんの働く場が生まれている

	施:		成果指標	
名称		評価	指標項目	指標の 達成状況
		・成果指標はいずれも増加しているが、	情報通信業の従業者 数	(A)
施策6-1		市内大学の民間企業との共同研究件数が伸び悩んでいる。 * 成果指標は,計画期間前の2012年の数値。	市内大学の民間企業 などとの共同研究件 数	В
産学官連携による, 知識 創造型産業の振興	(概ね順調)	・有機光エレクトロニクス実用化開発センター開設,産学連携交流センター2号棟供用開始,情報関連産業に係る人材育成講座の開催など,事業は概ね順調に進んでいる。		
施策6-2		・進出企業数は50社という高い目標を	成長分野・本社機能 の進出企業数	А
施東6-2 成長分野の企業や本社 機能の立地の促進	概ね順調	達成するとともに、4社の本社機能誘致も実現するなど概ね順調。雇用者数については、中規模の立地が中心となったため、目標未達である。	進出した企業による 雇用者数	С
施策6-3 地域経済を支える地場 中小企業などの競争力	(概ね順調)	・中小企業従業者数に関する成果指標 は横ばい。 * 成果指標は計画期間前の2012年の 数値。 ・商工金融資金の新規貸付件数,商店	全国の中小企業従業 者数に占める福岡市 の割合	(B)
強化		街活力アップ事業など、事業は概ね順調 に進んでいる。		
		・新鮮でおいしい食べ物の豊富さへの 満足度及び農林水産業を守り育ててい くべきだと思う市民割合に関する成果 指標は増加している。食関連産業従事	福岡市の農林水産業 を守り育てていくべき だと思う市民の割合	В
施策6-4 農林水産業とその関連 ビジネスの振興	(概ね順調)	者数に関する成果指標は減少している。 *食関連産業従事者数の成果指標は、計画期間前の2012年の数値。	新鮮でおいしい食べ物の豊富さへの満足 度	А
		・新青果市場建設工事は順調に進捗 し、鮮魚市場市民感謝デーは盛況となるなど、事業は概ね順調に進んでい	食関連産業の従事者 数	(C)
		ే ం		
		・就業機会の多さに対する満足度は増加、市の施策による就労者数に関する成果指標は微増。 ・女性の就業率に関する成果指標は中	就業機会の多さに対 する満足度	А
施策6-5 就労支援の充実	(順調)	間目標値に達している。 *女性の就業率の成果指標は、計画	市の施策による就労 者数	В
		期間前の2012年の数値。 ・就労相談窓口では就職率が80%程度 となるなど、事業は概ね順調に進んで いる。	25歳から44歳までの 女性の就業率	(A)

※網かけは再掲	
名称	進捗状況
九州先端科学技術研究所による産 学連携の推進	В
産学連携交流センター運営・増設	В
有機ELの実用化に向けた研究開発 拠点の形成促進	В
国際リニアコライダー(ILC)誘致の 推進	С
産学官民連携による国際競争力強 化事業	А
情報関連産業の振興①	В
(福岡組込ソフト開発応援団事業) 情報関連産業の振興② (福岡先端半導体開発拠点構想事	А
ITコミュニティ活性化事業 <再掲8-2>	В
企業立地促進制度の実施	А
	В
先導的産業集積等推進事業 (産業誘致経費)<再掲8-2>	А
クリエイティブ関連産業の振興 <再掲7-3>	А
商工金融資金·金融対策 	А
商店街活力アップ事業	В
地域との共生を目指す元気商店街 応援事業	С
伝統産業の振興 (博多織技能開発養成学校支援事 業,博多人形後継者育成事業,福 岡市伝統的工芸品振興委員会事 業,博多織・博多人形多角化支援事	В
多様な担い手の確保① (人・農地プラン推進事業)	А
多様な担い手の確保② (農業インターンシップ事業)	В
多様な担い手の確保③ (ふくおか農業塾事業)	В
市内産農畜産物6次産業化推進事 業	А
福岡産花き海外プロモーション事業	А
水産業ブランド創出事業	А
新青果市場整備事業	Α
鮮魚市場活性化事業① (市場開放事業)	В
鮮魚市場活性化事業② (東アジア流通促進事業)	А
就労相談窓口事業	А
若者の就労支援 (就活支援プラザ事業)	А
大学・専門学校を活かしたクリエイ ティブ産業関連高度人材育成事業 <再掲7-6>	_
 働く女性のチャレンジ支援事業 <再掲7-5>	А
(1316), 0\	

分野別目標7 創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している

施 策		成果指標		重点事業 ※網かけは再掲		
名称		評価	指標項目	指標の 達成状況	名称	進捗状況
		・成果指標は減少している。 *成果指標は計画期間前の2012年の 数値。リーマンショック後の不況や東日	新設事業所数	(C)	スタートアップ・サポーターズ (クリエイティブ・エンターテインメント 都市づくり推進事業) クリエイティブ産業拠点機能調査検 討事業<再掲7-4ン	D —
施策7-1		本大震災を含む時期であり、全国及び他の政令指定都市において減少している。なお、雇用保険適用事業所を基に		•	情報関連産業の振興① (福岡組込ソフト開発応援団事業) <再掲6-1> 情報関連産業の振興②	В
新たな挑戦を応援するス タートアップ都市づくり	(概ね順調)	した福岡都市圏の開業率は6%前後での横ばいから7.1%へ上昇している。 ・スタートアップ・サポーターズ、情報関			情報関連性素の振典(2) (福岡先端半導体開発拠点構想事 業)<再掲6-1>	Α
		連産業の人材育成、デジタルコンテン ツクリエーター育成、ICTクリエーター育			インキュベート事業 福岡市創業者応援団事業	B
		成事業(H26n末で終了)など,事業は 概ね順調に進んでいる。 			オープンデータの活用推進	Α
施策7-2		・拠点文化施設の検討, 香椎副都心公			拠点文化施設整備検討 (拠点文化施設)<再掲1-4> 香椎副都心公共施設整備	В
創造的活動の基盤となる る文化芸術の振興	概ね順調	共施設整備の実施設計など,事業は 概ね順調に進んでいる。			(市民センター) 〈再掲2-2〉 香椎副都心公共施設整備 (音楽・演劇練習場) 〈再掲2-2〉	A A
		・成果指標は減少している。	クリエイティブ関連産 業事業所数	(C)	クリエイティブ関連産業の振興 クリエイティブ産業拠点機能調査検	A
施策7ー3 個人の才能が成長を生 む創造産業の振興	(概ね順調)	*成果指標は計画期間前の2012年の数値。 ・英国政府との覚書を活用したミッション派遣、アジアンパーティ開催など、事			計事業<再掲7-4> 大学・専門学校を活かしたクリエイ ティブ産業関連高度人材育成事業 <再掲7-6> クリエイティブフェスタ	_
· 自己在未必派共		業は概ね順調に進んでいる。			(クリエイティブ・エンターテインメント 都市づくり推進事業)	A
施策7-4 多様な人が集まり交流・	概ね順調	・都心部機能更新誘導方策の適用事例の 増加、クリエイティブ産業拠点機能調査完			アジアフォーカス・福岡国際映画祭 クリエイティブ産業拠点機能調査検 討事業	B —
対話する創造的な場づくり	196-10 NG III-J	了など事業は概ね順調に進んだ。			都市再生の推進<再掲8-1> 中高生夢チャレンジ大学	B A
		・女性活躍推進に関する成果指標は中	若者率(15歳~29歳) の全国平均との差(福 岡市の人口に占める若者率の	i _	女性活躍企業応援事業 働く女性のチャレンジ支援事業	A A
施策7-5 チャレンジする若者や女	概ね順調	間目標値を達成している。 ・中高生夢チャレンジ大学や職場体験	全国平均との乖離)		産学官民連携による国際競争力強 化事業<再掲6-1>	А
性が活躍するまちづくり	No 10 not ling	の実施,女性の活躍促進に向けた講 座やイベントの実施など,事業は概ね 順調に進んでいる。	企業における女性管理 職比率	A	グローバル人材の育成と集積 <再掲8-5>	Α
施策7ー6		・成果指標は順調に推移している。 ・九州大学移転に伴う西部地域のまち	全国の学生数に占める福岡市の割合	А	九州大学移転に伴う西部地域のま ちづくりく再掲8-2>	Α
大学や専門学校などの 高等教育機関の機能強	概ね順調	づくり、「大学ネットワークふくおか」のビ			大学のまちづくり	А
化		ジネスチャレンジ事業など,事業は概ね順調に進んでいる。			大学・専門学校を活かしたクリエイ ティブ産業関連高度人材育成事業	_

分野別目標8 国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている

	施多	<u>有し,アンアのモデル部門で</u> 後	成果指標	
名称		評価	指標項目	指標の 達成状況
施策8-1 都市の活力を牽引する 都心部の機能強化	_		都心部の従業者数 都心部の1日あたりの 歩行者交通量	
施策8-2 高度な都市機能が集積 した活力創造拠点づくり	(概ね順調)	・成果指標は減少している。 * 成果指標は計画期間前の2012年の 教値 ・ICにおける医療・福祉施設や物流施 設の集積の進展、九州大学学術研究 都市構想の基盤となる研究拠点の形 成、九州大学統合移転事、SRP地 成、九州大学の実施な とにおけるIT関語を とにおけるIT関語に進んでいる。	アイランドシティ・九州 大学学術研究都ち(SR P地区)の従業者数	(C)
施策8-3 国際的なビジネス交流 の促進	概ね順調	・成果指標は増加している。 ・海外での商談会、展示会、総合特区 制度の活用による環境を軸とした産業 拠点の形成、クリエイター向けの国際 交流会の開催など、事業は概ね順調に 進んでいる。	博多港・福岡空港にお ける貿易額	Α

	重点事業 ※網かけは再掲				
2	名称	進捗状況			
	都市再生の推進 都心のまちづくりの推進	В			
	(都心のエリアマネジメントの推進) <再掲4-6> 産学官民連携による国際競争力強	В			
	座学官氏連携による国際競争力強 化事業<再掲6-1> セントラルハーク構想推進事業	А			
	ミアルバーク構造推進事業 <再掲5-2> 浸水対策の推進	Α			
	(都心部の浸水対策) <再掲3-2> 都心部における交通マネジメント施	Α			
	策の推進<再掲4-5> 都心部とウォーターフロントとの交通	Α			
	アクセス強化の検討<再掲4-5>	В			
	快適で高質な都心回遊空間の創出 事業(経済観光文化局)	Α			
	<再掲5-3> 快適で高質な都心回遊空間の創出 事業(住宅都市局)<再掲5-3>	А			
	快適で高質な都心回遊空間の創出 事業(道路下水道局) < 再掲5-3>	А			
	公民学連携によるまちづくりの推進 (アイランドシティ・アーバンデザイン	В			
	センターの運営支援) アイランドシティ整備事業①				
	(住宅市街地総合整備事業(香椎・ 臨海東)) アイランドシティ整備事業②	В			
	アイランドシティ整備事業② (まちづくりエリアの都市基盤施設の 整備(住市総,一般単独事業)	В			
	アイランドシティ整備事業③ (臨海土地造成/5工区))	A			
	アイランドシティ整備事業④ (自動車専用道路アイランドシティ	В			
	アイランドシティ整備事業⑤ (アイランドシティ関連道路整備)	А			
	ティ創造事業<再掲4-1>	В			
	野鳥公園整備の推進<再掲4-3> 先導的産業集積等推進事業	<u>В</u> В			
	(ふくおか健康未来都市構想の推 先導的産業集積等推進事業	A			
	(産業誘致経費) アイランドシティ港湾機能強化①				
	(国直轄工事負担金(東航路・泊 地))<再掲8-4> アイランドシティ港湾機能強化②	В			
	(改修(特重)事業(アイランドシティ	Α			
	1,2号線))<再掲8-4> アイランドンティ港湾機能強化③ (アイランドンティ整備事業(臨海土	А			
	地造成/1~4工区)) <再掲8-4> 九州大学学術研究都市推進機構と				
	の連携 (九州大学学術研究都市構想の推 九州大学移転に伴う西部地域のま	В			
	九州人学移転に伴う四部地域のまちづくり(1) 九州大学移転に伴う西部地域のま	A			
	たがステクなにより目的地域のようでは、 ちづくり② (九州大学移転関連道路の整備)	В			
	九州大学移転に伴う西部地域のま ちづくり③				
	(都市基盤河川改修事業(周船寺 川, 水崎川))	В			
	九州先端科学技術研究所による産 学連携の推進<再掲6-1> 産学連携交流センター運営・増設	В			
	産字連携交流センター連宮・増設 <再掲6-1> 有機ELの実用化に向けた研究開発	В			
	神機ELの美州にに同じた研究開発 拠点の形成促進<再掲6-1> 情報関連産業の振興①	В			
	(福岡組込ソフト開発応援団事業) <再掲6-1>	В			
	情報関連産業の振興② (福岡先端半導体開発拠点構想事	А			
	業)<再掲6-1> ITコミュニティ活性化事業	В			
	国際ビジネス促進・支援事業① (フードビジネス販路拡大支援事業) 国際ビジネス促進・支援事業②	А			
	国際ビジネス促進・支援事業(2) (アジアビジネス促進・支援事業) 国際ビジネス促進・支援事業(3)	А			
	国際ピンイス促進・支援事業③ (海外駐在員ビジネス連携推進) 国際ビジネス促進・支援事業④	A			
	国際にフィス促進・又援事条例 (アジア経済交流センター等事業) 産業の国際競争力の強化	Α			
	(総合特区制度の推進) クリエイティブ産業等の海外展開プ	A			
	ロモーション (クリエイティブ・エンターテインメント	А			
_1	都市づくり推進事業(海外展開))				

施策8-4 成長を牽引する物流・人 流のゲートウェイづくり		・博多港国際海上コンテナに関する成 果指標は増加,外国航路船舶乗降人 員については回復傾向。 ・アイランドシティにおける港湾機能強 化,土地造成等,事業は概ね目標通り 進んでいる。 ・福岡空港乗降客数は目標を概ね達成 している。	博多港国際海上コン テナ取扱個数	В	福岡空港の滑走路増設,平行誘路二重化の促進 アイランドシライ港湾機能強化① (国直轄工事負担金(東航路・泊) アイランドシティ港湾機能強化②
			外国航路船舶乗降人 員	В	(改修(特重)事業(アイランドシテ. 1.2号線)) アイランドシティ港湾機能強化③ (アイランドシティ整備事業(臨海. 地造成/1~4工区))
			福岡空港乗降客数	А	アイランドンティ港湾機能強化④ (アイランドシティ整備事業(ふ頭 地造成)) 中央ふ頭の整備推進① (国直轄工事負担金(中央航路)
					中央ふ頭の整備推進② (改修(特重)事業 一般単独事: (中央ふ頭) 号線() 改修特重)) 中央ふ頭の整備推進③ (中央ふ頭整備事業(クルーズタ・ ナル)※基本計画等) 中央ふ頭の整備推進④ (改修(特重)事業(交通広場)※舗 等整備 地下埋設物等整備)
施策8-5		・成果指標は増加している。	外国語で簡単な日常 会話ができると思う生 徒の割合	А	安全順, 地下学 版 初 安全 順
がローバル人材の育成 と活躍の場づくり	順語	・アジア太平洋こども会議や留学生支援など、事業は概ね順調に進んでいる。	就労目的の在留資格をもつ外国人の数	А	アジア太平洋こども会議 留学生支援・ネットワーク構築事
		・成果指標は. 各国の社会情勢の影響	視察·研修受入人数	С	福岡市の「強み」を活かした国際な貢献・展開① 福岡市の「強み」を活かした国際な貢献・展開② (「福岡方式」を軸とした国際貢献・展開②
施策8-6 アジアの諸都市などへ の国際貢献・国際協力の 推進	概ね順調	・成業指標は、各国の社会情勢の影響などにより減少しているが、海外案件の受注や研修受入、技術者派遣など各事業は概ね順調に進捗している。			福岡市の「強み」を活かした国際な貢献・展開3(下水道分野における国際貢献・福岡市の「強み」を活かした国際な貢献・展開4(火道分野における国際貢献・展開6(担高齢社会に対応するための前の検討(海外展開分))
施策8-7 釜山広域市との超広域 経済圏の形成	でで達れている	・福岡釜山テレビ会議の利用促進, FACoインプサン開催, スポーツ交流などの事業を継続しているものの, 成果指標は減少している。	福岡・釜山間の定期 航路の船舶乗降人員	С	福岡・釜山経済交流事業
施策8-8 アジアをはじめ世界の人 にも暮らしやすいまちづ くり	人 堀り順調	・福岡市に住んでいる外国人の数は増加。 ・日常生活に関する情報提供、日本語 学習支援など、事業は概ね順調に進ん でいる。	在住外国人の住みやすさ評価(福岡市は住みやすいと感じる在住外国人の割合)	_	在住外国人の生活環境整備事業 観光客にやさしいまちづくり事業(<再掲5-3>
			福岡市に住んでいる 外国人の数	А	観光客にやさしいまちづくり事業(<再掲5-3>

福岡空港の滑走路増設, 平行誘導 路二重化の促進	А
アイランドシティ港湾機能強化① (国直轄工事負担金(東航路・泊	В
アイランドシティ港湾機能強化② (改修(特重)事業(アイランドシティ 1、2号線))	А
アイランドシティ港湾機能強化③ (アイランドシティ整備事業(臨海土	А
地造成/1~4工区)) アイランドシティ港湾機能強化④ (アイランドシティ整備事業(ふ頭用 地造成))	А
中央ふ頭の整備推進① (国直轄工事負担金(中央航路))	В
中央ふ頭の整備推進② (改修(特重)事業 一般単独事業 (中央ふ頭1号線)(改修特重))	В
中央ふ頭の整備推進③ (中央ふ頭整備事業(クルーズターミナル)※基本計画等)	—
中央公頭の整備推進(4) (改修(特重)事業(交通広場)※舗装 等整備、地下埋設物等整備)	А
グローバル人材の育成と集積	А
アジア太平洋こども会議	Α
アンア 本 十 年 こ も 云 議	A
留学生支援・ネットワーク構築事業	В
福岡市の「強み」を活かした国際的 な貢献・展開①	В
福岡市の「強み」を活かした国際的な貢献・展開② (「福岡方式」を軸とした国際貢献・	В
福岡市の「強み」を活かした国際的な貢献・展開③ (下水道分野における国際貢献・展	А
福岡市の「強み」を活かした国際的な貢献・展開④ (水道分野における国際貢献・展開	Α
福岡市の「強み」を活かした国際的な貢献・展開⑤ (超高齢社会に対応するための施策の検討(海外展開分))	
福岡・釜山経済交流事業	А
在住外国人の生活環境整備事業	А
観光客にやさしいまちづくり事業① <再掲5-3>	D
観光客にやさしいまちづくり事業② <再掲5-3>	В